

ニュースレター Newsletter

2024年
7月発行

vol.48

着任挨拶

校長 とみた ひろし
富田 大志

4月に校長に着任しました富田大志です。本校は、昭和40年の設立以来、地元の企業・自治体等の皆様に支えられながら、県内だけでなく我が国の産業界を支える多くの優秀な技術者を輩出してきたと聞いております。歴史と伝統のある石川高専に校長として着任する機会をいただき、重責とともに、新しいチャレンジができることに喜びを感じています。

能登半島地震では、体育館や法面等に甚大な被害を受けましたが、皆様のご支援もあり、早急に学校を再開することができました。教職員一同、大変感謝しております。現在も体育の授業や課外活動に支障がありますが、学生たちはいきいきと学校生活を送っております。

皆様には、技術振興交流会の活動や共同研究、インターンシップなどを通じて、様々なご支援をいただき、ありがとうございます。これからも皆様との連携をさらに強化し、地域に貢献しグローバルにも活躍できる人材の育成に尽力していきたいと考えておりますので、引き続きご支援賜りますようよろしくお願いいたします。



Topics

[トピックス]

石川高専テクノフェスタ2024を本校にて開催

2024年3月27日(水)、本校視聴覚教室にて「テクノフェスタ2024」を開催し、技術振興交流会会員企業30社44名の方にご参加いただきました。

今年度は「目指せ！将来の高専卒のベンチャー起業家」をキャッチフレーズに学生から募集した企画の「スタートアップ事業報告会」も同日開催し、電気工学科4年・新田梨里羽さんが「おじいちゃんの悩みをこれ1つで解決！」、電子情報工学科2年・荒木建貴さんが「シリコンバレーから起業家の道へ」、環境都市工学科3年・大松心博さんが「まちなかハザード標識スタートアップ～地域貢献×防災教育～」の発表を行いました。発表後には会員の方々から、各事業について企業化に向けた確かなアドバイスをいただき、学生たちにとってはさらなる進展へのモチベーションになりました。

イベント後半では、道地副校長から令和6年能登半島地震における石川高専の現況報告と震災復興支援基金への多大なご支援に対する謝辞が述べられました。

また、学内見学では、3Dプリンタシステム・材料加工機・VRシステムなど、学生の起業や新事業挑戦を支援するために設備・改修した「起業家工房」をご覧いただきました。終わりには、会員様と教員の更なる連携強化や交流の場として、名刺交換会が行われました。



山西会長による開会挨拶



スタートアップ事業報告会(新田さん)



スタートアップ事業報告会(荒木さん)



スタートアップ事業報告会(大松さん)



開催会場の様子



震災復興支援基金への謝辞を述べる道地副校長



震災被害現場の見学



名刺交換会の様子

MEX金沢2024, e-messe kanazawa2024, ビジネス創造フェアいしかわ2024を見学

5月16日(木)～18日(土)の3日間、石川県産業展示館3号館4号館において「MEX金沢2024(第60回機械工業見本市)」が開催され、初日の5月16日に、富田校長、富田副校長、道地副校長、熊澤トライアル研究センター長らが、展示会に出展された石川高専技術振興交流会会員企業のブースを訪問・見学しました。

今年は、日本海側最大のICTのビジネスショー「第39回いしかわ情報システムフェアe-messe kanazawa2024」と(公財)石川県産業創出支援機構主催の「ビジネス創造フェアいしかわ2024」も同会場にて同時開催されており、それぞれの展示会に出展する会員企業のブースも見学することができました。

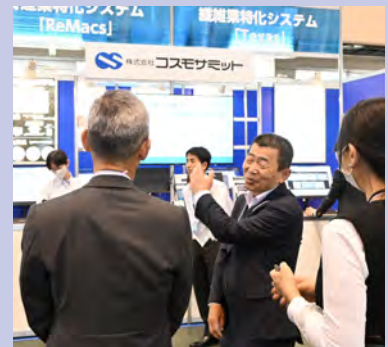
また、5月16日と17日には、機械工学科1・2・4年生、電気工学科2・3年生、電子情報工学科3・4年生が学外見学を行いました。最先端の技術を間近に感じられる今回の体験は、学生らにとって視野を広げ学びの意欲を刺激する貴重な機会となりました。



左から吉本コーディネーター、道地副校長、富田校長、富田副校長、熊澤トライアル研究センター長、石庫コーディネーター、岩崎事務部長、亀田総務課長



会員企業ブースを訪問する富田校長(右手前)



山西会長(中央)～e-messe～



研究者情報

本校における最新の研究関連情報を掲載致します。本校との共同研究や技術相談のご検討の際に参考になれば幸いです。

令和6年度科学研究費助成事業に5件が採択されました。

【研究代表者】

【課題名】

河合 康典(電気工学科)

外骨格と電気刺激による遠隔リハビリテーションにおける操作性向上システムの開発

大橋 慶介(環境都市工学科)

北部加越海岸流域の水動態と海浜トラフィカビリティの関係の解明

新保 泰輝(環境都市工学科)

3次元地震応答亀裂進展解析が紐解く開口亀裂とすべり破壊による盛土の複合破壊機構

森原 崇(建築学科)

北陸新幹線延伸に伴う沿線住民の騒音に対する社会反応に及ぼす影響要因の検証研究

南 雅樹(一般教育科)

国立高専機構モデルコアカリキュラムにおける保健体育の教育的位置づけを再考する

新任教員 の紹介

■ 一般教育課

准教授 稲積 泰宏

研究題目「映像通信システムの最適設計に関する研究」

■ 電気工学科

講師 仲林 裕司

研究題目「機能性材料の形成技術の開発と応用に関する研究」

■ 電気工学科

助教 金尾 奨

研究題目「電気電子機器の電磁環境適合性に関する研究」

■ 電子情報工学科

助教 廣瀬 慈恩

研究題目「モバイルエージェントのための耐故障協調動作アルゴリズムに関する研究」

■ 環境都市工学科

助教 HOANG KIM OANH

研究題目「地域ごとの気温効果除去における温度補正係数の変動」

高専起業家サミットで最優秀賞受賞， 起業家甲子園でパートナー企業特別賞受賞

3月11日(月)，一橋講堂(東京)で開催された「第1回高専起業家サミット」において，2年電子情報工学科のチーム「Yサイン」が，最優秀賞を受賞しました。

高専起業家サミットは，起業を目指す高専生が一堂に会し，ビジネスプランの発表・交流を行うサミットで，高専起業家を支援したい企業との交流活性化を目的としています。

書類審査を通過した全国高専の50チーム(本校からは2チーム)が4分間のピッチ(ビジネスプランのプレゼンテーション)とポスター発表を順次行い，審査の結果，石川高専のチーム「Yサイン」が最優秀賞を受賞しました。

また，3月13日(水)には東京・丸ビルにて，総務省・NICT主催の「令和5年度起業家甲子園」が開催され，同チームがパートナー企業特別賞(ドコモビジネス賞)を受賞しました。

2つのビジネスコンテストで優秀な成績をおさめた今回のビジネスプランは，現在，起業に向けて進んでいます。



第1回 高専起業家サミット「最優秀賞」



令和5年度 起業家甲子園「パートナー企業特別賞」

研究設備・機器の共用利用について

石川工業高等専門学校では，産学連携推進の取組の一環として，本校所有の研究設備・機器の共用利用を行っています。

各種材料を用いた引張試験・圧縮試験・曲げ試験などを行うことができる精密万能試験機をはじめ，ワイヤー放電加工機や炭酸ガスレーザー加工機など15種類の機器をご利用いただけます。

各機器の形式や仕様，機器概要について，また利用にあたっては右のQRコードまたは石川高専ホームページ内「研究設備・機器の共用利用」ページをご覧ください。



精密万能試験機



ワイヤー放電加工機



炭酸ガスレーザー加工機



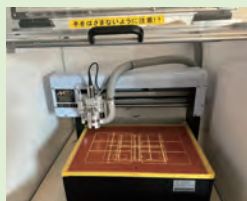
高電圧試験装置



模擬送電線実験設備



X線回折装置



基板加工機



水理実験システム(開水路流れ実験システム)



水理実験システム(流砂環境実験装置)



水理実験システム(造波実験装置)



コンクリート圧縮・万能試験実験設備



複合環境調整実験設備



耐圧試験機用制御装置



顕微鏡



色彩測定器(色彩色差計)

トライアル研究センター 活動状況

実施日	事項	備考
2024年 3月27日(水)	石川高専テクノフェスタ2024 (第35回技術振興交流会 会員・石川高専教員による見学交流会)	【場所】本校 【内容】学生による事業報告, 起業家工房の見学, 名刺交換会
7月17日(水)	技術振興交流会 役員会	【場所】オンライン(Microsoft teams)
7月20日(土)	WRO Japan 2024 石川予選会	【場所】津幡町福祉センター大ホール
7月28日(日)	2024年度 小学校4年生~中学校3年生向け オープン・カレッジ「夏休みこども石川高専」	【場所】本校 【共催】MRO北陸放送 【協賛】株式会社アクトリー, 株式会社Asian Bridge, アルスコンサルタンツ株式会社, 石川可鍛製鉄株式会社, 上村電建株式会社, EIZO株式会社, 株式会社国土開発センター, 株式会社コスモサミット, 第一電機工業株式会社, 高松機械工業株式会社, 田中昭文堂印刷株式会社, 株式会社中央設計技術研究所, 株式会社東洋設計, 株式会社豊蔵組, 株式会社日本海コンサルタント, 株式会社PFU, 株式会社BBS金明, 株式会社丸西組, メタウォーター株式会社, 森長電子株式会社, 株式会社ユーコム

今後の活動予定

実施日	事項	備考
2024年 8月22日(木)	技術振興交流会総会 及び 第31回産学官交流懇談会	【場所】津幡町文化会館シグナス
9月, 10月	技術振興交流会 研修事業 「石川高専教員によるリスクリング講座」 (全2回)	【場所】オンライン(Microsoft teams) 【内容】生成AI/大規模言語モデル
11月12日(火)	第36回技術振興交流会 会員・石川高専教員による見学交流会	【場所】調整中
12月13日(金)	第18回技術振興交流会 企業技術説明会	【場所】津幡運動公園体育館

技術振興交流会
新規会員のご紹介
(2024年3月~)

株式会社山崎設備設計 様/近藤建設株式会社 様/株式会社東京ウエルズ 様/橘建設株式会社 様

●各種のお問い合わせや技術相談は

石川工業高等専門学校トライアル研究センター

〒929-0392 石川県河北郡津幡町北中条 TEL076-288-8017 FAX076-288-8014
Email:kikaku@ishikawa-nct.ac.jp <https://www.ishikawa-nct.ac.jp/tech/>

編集
後記

3月に開催された高専起業家サミットにおいて、本校学生チームが最優秀賞を受賞するという喜ばしいニュースがありました。自ら思考し実現する、そしてそれを評価してもらうこと、本校学生の斬新な発想力とプレゼン能力の高さに感服いたしました。志高く、日々成長していく学生の応援を引き続きよろしく願っています。